

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S10	施策名	セーフティステーション防犯事業の見直し
担当部課	くらし文化部安心安全課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等	犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたと考え、地域の自発的な防犯活動への推進に重点をおく考えから、見直しを検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたとし、地域の自発的な防犯活動推進を進めている。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) セーフティステーション及び会計年度任用職員
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 嘱託職員(2人/日)によるパトロールの廃止の検討及びセーフティステーション建物の利用方法の検討を行い、地域防犯活動へ移行する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	セーフティステーション防犯事業の見直し				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市の防犯体制の見直し
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		会計年度任用職員報酬 3,975千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円
		市民参加数・実績 (延べ) 10 人	市民参加数・見込み (延べ) 10 人	市民参加数・見込み (延べ) 10 人	市民参加数・見込み (延べ) 10 人	市民参加数・見込み (延べ) 10 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	セーフティステーションの利用				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		セーフティステーション用地及び家屋の売却を実施。				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		公共嘱託登記業務委託 147千円				
		セーフティステーション箱文字等撤去工事 116千円				
	市民参加数・実績 (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	市民参加数・見込み (延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 安心メール等の不審者の情報があった場合、重点的にパトロールを実施している。 青パトロールカーの貸出について、自主防犯団体に説明を順次行っている。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 青パトの貸出について、周知が必要である。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和4年度中にセーフティステーション用地及び家屋の入札から引き渡しまで完了した。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) セーフティステーションの売却による歳入があった。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和5年度中に地域に働きかけ青パトの貸出し団体を増やす。